

平成27年度 仙台大学大学院 授業概要

授業科目名	地域スポーツマネジメント特講		担当教員	黒須 充			
領域水準コード	C2	単位数	2	履修方法	選択	授業の方法	講義
授業の概要							
本講義では、学校や企業、行政に過度に依存してきたこれまでのスポーツ振興システムから、地域住民を主体とした新たなシステムへの転換について、「総合型地域スポーツクラブ」に焦点を当てて概観する。							
授業の一般目標							
わが国のスポーツ振興における地域スポーツクラブの役割とマネジメントの基礎知識を理解し、総合型地域スポーツクラブを設立し、効果的に運営する手法を身につける。							
授業の到達目標							
■ 認知的領域	わが国の総合型地域スポーツクラブ施策について検証することができる。						
■ 情意的領域	クラブマネジメントに関心を持ち、意欲的に取り組むことができる。						
□ 技能表現的領域							
授業計画(全体)							
テキストに沿って、その内容および関連事項について解説する。また、各巻が終わった時点で、内容の理解のために小テストを行う。							
授業計画(詳細)							
回	授業テーマとその内容						
1	[テーマ] 学校とクラブとの協働 [内容] 学校という地域の共有財産と住民が主体的に運営する総合型クラブとの連携・融合の可能性について、理論的な観点から解説する。	9	[テーマ] 企業とクラブとの協働 [内容] 企業とクラブとの協働を通して、双方がどのような社会的責任を果たすことができるのかについて、あらゆる角度から探っていく。				
2	[テーマ] 総合型地域スポーツクラブの基礎知識 [内容] 総合型クラブの基礎知識を整理し、自立した組織が横につながることによってはじめて地域が変わること、その社会的装置として総合型クラブへの期待が高まっていることについて論じる。	10	[テーマ] 企業の社会的責任(CSR)とスポーツクラブ [内容] 「企業の社会的責任」と「企業によるスポーツクラブ支援」がどのように結びつかを考察する。				
3	[テーマ] 学校と地域をつなぐ組織としての総合型地域スポーツクラブ [内容] 学校と地域の双方向的な関係を構築するためには、学校と地域のあいだをつなぐ組織が必要であり、その組織として総合型クラブが期待されていることについて論述する。	11	[テーマ] 総合型クラブのマネジメントと企業経営の共通点 [内容] 総合型クラブのマネジメントについて、スポーツプロダクト、サービスの特性、マーケティング、ホスピタリティ・マネジメント、コミュニティ・ビジネスの観点から論及する。				
4	[テーマ] 実践事例に学ぶ学校と地域のコラボレーション [内容] 5つの実践事例を取り上げるとともに、学校現場の声を中心に、Q&A方式で部活動と総合型クラブの連携・融合の具体策について紹介する。	12	[テーマ] 実践事例に学ぶ企業とクラブのコラボレーション [内容] 実践事例として、4つのクラブを取り上げる。また、Q&A方式で企業とクラブとの協働に関する具体例について述べていく。				
5	[テーマ] 行政とクラブとの協働 [内容] 総合型クラブと行政との公共的な領域における協働の可能性について、論述する。	13	[テーマ] ドイツのスポーツクラブ① [内容] ドイツにおける地域スポーツクラブ発展の意義や歴史、クラブ運営のノウハウ、クラブ育成システム等について理論的な観点から論じる。				
6	[テーマ] ソーシャル・キャピタルとしての総合型クラブ [内容] 人的なネットワークとその社会的な連携力を豊かにするソーシャル・キャピタルを醸成・蓄積する組織として総合型クラブが期待されていることについて論じる。	14	[テーマ] ドイツのスポーツクラブ② [内容] ケルン市やノイス郡など、自治体におけるスポーツ政策とスポーツクラブの関連について考察する。				
7	[テーマ] 総合型クラブの持続的な発展と組織基盤の強化 [内容] 総合型クラブの持続的な発展と組織基盤の強化のためには、NPO法人化、指定管理者制度、リスクマネジメントの導入が不可欠であることについて考える。	15	[テーマ] オセアニアのスポーツクラブ [内容] ニュージーランドやオーストラリアにおける地域スポーツクラブ運営のノウハウ、ボランティア育成システムについて紹介する。				
8	[テーマ] 実践事例に学ぶ行政とクラブのコラボレーション [内容] 実践事例として、4つのクラブと一つの自治体を取り上げる。また、Q&A方式で総合型クラブと行政との協働に関する具体例について述べていく。	16	[試験または課題] テスト [方法] 授業の理解度・到達度を確認するためのテストを行う。				
授業外学習の指示等							
総合型地域スポーツクラブの基礎について理解しておく。授業以外で積極的に文献検索、講読を行うこと。また、地域密着型のスポーツクラブのマネジメントについて調べておくこと。さらに、出身の都道府県または市町村のスポーツ振興策(スポーツ振興計画の有無など)について調べておくこと。							
成績評価方法(方針)							
授業出席状況、授業中の発表、レポート等を総合的に強化する。							
成績評価方法(詳細)						履修上の注意(受講に当たって学生に望むこと)	
到達目標	認知的領域	情意的領域	技能表現的領域	評価割合(%)	・テキストに沿って授業を行うので、必ず下記のテキストを準備し、予習しておくこと。 ・2/3の出席のない学生は、単位を修得することができない。		
定期試験(期末試験)	◎			50			
小テスト・授業内レポート	◎			20			
授業外のレポート							
ポートフォリオ	◎	◎		20			
出席		○		10			
その他							
関連科目							
教科書	黒須 充編著「総合型地域スポーツクラブの時代」全3巻、創文企画			参考書			
連絡先	丸山:E棟2階						